

★ 特別企画：左官の可能性を拓げる注目の材料・工法 ★

# 微細なクラックに浸透し、抜群の強度を発揮する 簡単施工のひび割れ補修材

株式会社ツネミ 代表取締役  
廣石 武彦

## 1. はじめに

当社では、1880年頃から2012年までの間、石灰石を採掘し、セメント工場に原料を供給してきた。高度経済成長期において、数多くのコンクリート構造物の建設に貢献してきたものの、そこから数十年が経過し、首都高の大規模補修など、その時代に建設された構造物は、コンクリートの劣化などにより、補修する必要があるが出てきている。

また、世の中の流れとして、新しいコンクリート構造物を建設する代わりに、補修して長く使用する事が重視されるようになってきた。その背景にはいくつかの理由があるが、①持続可能性と環境への影響：補修は新しい建設物を作るよりも環境に対する影響が低いとみなされる。②経済的な理由：新しい建設プロジェクトは大規模コストがかかるが、既存の構造物を補修することは、それに比べて経済的である。③歴史的・文化的価値の保存：建築物には歴史や文化的な価値がある。補修をすることで、文化遺産として維持することが重要視されてきている。④技術の進化：新しい補修材料や手法の導入が、構造物の寿命延長に寄与している。⑤地域社会との一体感：既存の建築物は地域社会とのつながりを象徴しており、補修を通じてこれらの建物を維持することで、地域のアイデンティティや一体感を保つことができる。

これら上記の理由もあり、今までは先祖代々で数多くのコンクリート構造物の建設に貢献してきたが、時代の変化に伴い補修する材料を製造販売することで、資産価値の維持向上や環境を守り、社会に貢献することが出来ると思い、『ひびうめ〜』を開発した。

ネーミングにも強いこだわりがあり、沢山の方に認知してほしいという理由で、名前を聞くだけで、使用方法がすぐに分かるのも特徴である。ネーミングで遊んでいる分、品質には強いこだわりを持っている。



写真1 『ひびうめ〜』 500g 施工セット荷姿



写真2 『ひびうめ〜』 500g 単品

## 2. 製品の特長

『ひびうめ〜』には、3つの大きな特長がある。1つ目が、「補修箇所が目立ちにくい」。セメント系で樹脂が全く含まれていない為、コンクリートとの相性が良く、補修箇所が目立ちにくい。色もグレーとダークグレー、ホワイトの3種類あり、色を使い分ける事でより目立たなく出来る。2つ目が「微細なクラックにもしっかりと浸透」。0.3mm~3mm程度の微細なクラックに充填が可能である。3つ目が、「強度抜群」。曲げ強度や圧縮強度ともに優れ、補修してもすぐにひび割れしにくい。